

第371号  
平成29年

6月10日

# すまいるたん



発行元  
東京新聞  
南千住専売店  
TEL3803-1781  
発行責任者  
鬼塚 佳代子  
TEL090-2657-0300

ゆつくり歩いて防災を学ぼう  
ユニバーサルウォーク in 荒川

「視点を変えてゆつくり歩いて学ぶ」

年に一回開催されるユニバーサルウォークは、乳幼児から高齢者まで障がいのある人ない人、様々な人がグループとなり防災の目線で街や建物を見ながら防災力を身につける街歩きです。昨年は百三十名を超える参加者がいました。



今年「ゆいの森あらかわ」をスタート、ゴールとして防災広場、防災センターなどを説明を受けながら、ゆつくりと歩きます。  
今年三月にオープンした「ゆいの森あらかわ」は免震構造で発電機や蓄電池、備蓄倉庫も備えています。災害時の帰宅困難者の受け入れや避難場所になっています。また、区役所に隣接する荒川公園には消化用水のための防災深井戸があります。

「AEDを学んで命を繋ぐ」

荒川二丁目防災広場においてAED訓練、水の消火訓練をします。

突然の心停止は、いつでも誰でもどこにでも起こる可能性があります。救急現場に居合わせた人により

応急手当（胸骨圧迫・人工呼吸・AEDによる除細動）が実施される割合は年々増加しております。

AEDとは自動体外式除細動器のことを言います。

AEDは、突然の心停止を起こした人を、居合わせた人たちがその場で使って人の命を救うことができる医療機器です。平成二十七年中に一般市民がAEDを使用し除細動を実施した傷病者は千百三人、そのうち一カ月後生存者は五九六人、一カ月後生存率は54%です。（総務省消防庁平成28年版 救急・救助の現況より抜粋）



「情報を持って自助、共助」

災害に遭遇した時、情報はなかなか入って来ません。発災時に予測されること備えるべきことを知っておくことは自分だけでなくまわりの方も助けることになりま



## ユニバーサルウォーク in 荒川

【日時】 7月15日（土）10時集合（12時30分散会予定）

【集合場所】 ゆいの森あらかわ（荒川2-50-1）

【参加費】 無料

【申込み】 はがき、FAX、電話、Eメールで氏名・住所・電話番号・年齢・性別・障がいの有無（車いす利用の有無）を記載してお申し込みください。※6月30日必着

荒川ボランティアセンター 荒川区南千住1-13-20

TEL: 3802-3338 FAX: 3802-3831

vorasen@arakawa-shakyo.or.jp

す。公衆電話、消火器、消火栓、AEDの設置場所、備蓄倉庫、避難場所はどこにあるのか、またコンビニで水やトイレのサービスを受けられることなど情報があることで命が繋がります。  
ゆいの森あらかわは、都電荒川線荒川二丁目停留場から徒歩一分です。  
いつ起こるかかわからない災害に備えて、視点を変えて歩いて学びに行きませんか。